

日本屈指のレジェンドたちが魅せる

和★JAZZ

海をながめながら、一日限りの極上ジャズに酔いしれる
南三陸でしか聴けない、特別なひととき



高橋ゲタ夫
(ベース／ヴォーカル)



IZUMI 縄文の卑弥呼
(シンセサイザー)



ヒダノ修一
(和太鼓)



高橋聴雪
(尺八)

2026.10.12(月) 

13:00 Start

南三陸ホテル観洋 限定100名様

入場料/ 一般 3,000円 (税込・全席自由) 要事前予約
当日 3,500円

企画 高橋泉音楽事務所

協力 南三陸ホテル観洋

和★Jazzで、民謡が踊り出す！

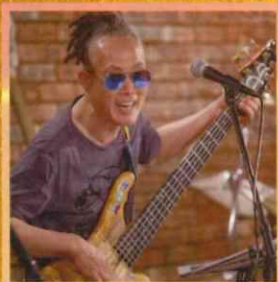
「東京音頭」「花笠音頭」はラテンに、

「ドンパン節」はレゲエに、

「大漁唄い込み」は情熱のサルサに！

そして南三陸の「おすばてサンバ」まで——

知っている民謡が、聴いたことのない音楽に生まれ変わる！



高橋 ゲタ夫

日本ベース界の重鎮／ベーシスト・音楽プロデューサー

日本の音楽シーンを長年支えてきたトップベーシスト。高中正義、松任谷由実、中森明菜をはじめ、数多くのトップアーティストのレコーディングやコンサートツアーに参加。熱帯JAZZ楽団のベーシストとしても活躍し、日本のベースシーンを牽引してきたレジェンド。



ヒダノ 修一

日本を代表する和太鼓奏者／音楽プロデューサー

世界41か国、3,300回以上の公演を行い、Stevie Wonder、Herbie Hancock、Marcus Millerら世界的アーティストとも共演。FIFAワールドカップ公式閉会式では3大会連続で演奏するなど、世界を舞台に活躍。さらに、中学・高校の音楽教科書の執筆・編集にも携わり、和太鼓を世界へ広げ、次世代へ伝える第一人者。国立音楽大学非常勤講師。



IZUMI 縄文の卑弥呼

シンセサイザー・ピアノ・ボコーダー／作曲・編曲・音楽プロデューサー

宮城県を拠点に活動する音楽家。日本民謡や伝統音楽にジャズ・ラテン・電子音楽を融合し、新しい日本のサウンドを創造。南三陸町の「防災無線時報の音楽」も手がける。国内外で演奏・作曲・プロデュースを行い、「日本の伝統音楽を世界へ」をテーマに、東北から新たな日本の音楽を発信している。



高橋 聴雪

尺八・横笛・ケーナ・サンポーニャ

青森県出身。尺八・横笛をはじめ、ケーナ、サンポーニャなど世界各地の笛を奏でる。南米ボリビアでアンデス音楽を学び、日本の伝統音楽と世界の民族音楽を融合した独自の音楽活動を展開。国内外で幅広く演奏活動を行い、NHK文化センター仙台「ケーナ&サンポーニャ教室」講師として後進の育成にも力を注いでいる。

チケットのお申し込みは、下記①～③のいずれかで

① 公式LINE QRコードを読み取り、必要事項をご登録

② お電話 高橋泉音楽事務所 (070 8434 8201) まで

※ ①②は当日受付にてご精算

③ Peatix チケットをオンラインでご購入いただけます



① 公式LINE ③ Peatix